

いなべ市プレスリリース資料 (No. 27)

平成 18 年 10 月 10 日

内 容 (テーマ)	天然記念物ネコギギ(淡水魚)の稚魚の誕生と保護のための地域説明会「ネコギギ保護はじめ」の開催について
日 時 (時期)	地域説明会の実施 平成18年10月20日(金) 午後7時～
場 所	いなべ市北勢市民会館 2階 視聴覚室
市長出席の有無	無
特 記 事 項	<p>いなべ市内を流れる員弁川水系に生息している国の天然記念物で絶滅危惧種のネコギギが、飼育先の志摩マリンランドで繁殖し稚魚が生まれました。</p> <p>ネコギギは、伊勢湾周辺域の河川の中上流部のみが生息するナマズ目ギギ科の淡水魚です。</p> <p>市内を流れる員弁川とその支流には、多くの魚が棲み、以前は多くのネコギギが生息していたと言われていました。しかし、この数年間は、姿を見ることが難しい状況が続いています。員弁川水系に生息するネコギギが絶滅の危機に瀕していることから、これまで三重県が主体となり生態学・保全生物学の専門家、調査実施機関、飼育機関の協働により保護増殖の取り組みがされてきました。平成18年度からは、いなべ市が引継ぐ形で文化庁と三重県から補助を受け保護増殖事業が継続されています。この度、文化庁の許可を受け捕獲され、増殖のため飼育されてきたネコギギが5月末～8月上旬にかけて産卵し稚魚が生まれました。現在、稚魚が順調に成長しています。</p> <p>保護増殖は今後も続けられ、将来は水族館生まれのネコギギが再び市内の川に放流される予定です。ネコギギは、水量の豊かな清流に生息し、ゲンジボタルやイシガメなど多様な生物が生息する場所でもあり、豊かな自然を象徴するものとして重要な魚であります。</p> <p>員弁川水系に生息するネコギギの現状や、これまでの飼育増殖の試みについて10月20日(金)にいなべ市内の北勢市民会館で地域説明会を予定しています。</p> <p>(＊志摩マリンランドと10月10日 同時発表)</p>
担当課係名 電話 番 号	教育委員会 生涯学習課 0594-78-3521
記者説明の 有 ・ 無	無